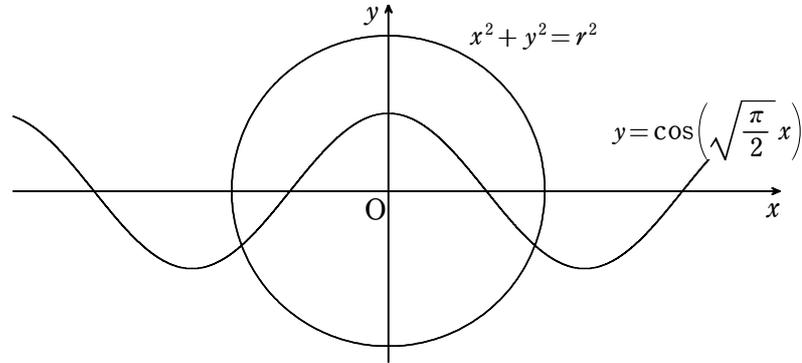




xy 平面上の曲線 $y = \cos\left(\sqrt{\frac{\pi}{2}}x\right)$ と、原点を中心とする半径 r の円との共有点の個数 $N(r)$ を求めよ。



2つの曲線を連立すると

$$\begin{cases} y = \cos\left(\sqrt{\frac{\pi}{2}}x\right) & \dots \\ x^2 + y^2 = r^2 & \dots \end{cases}$$

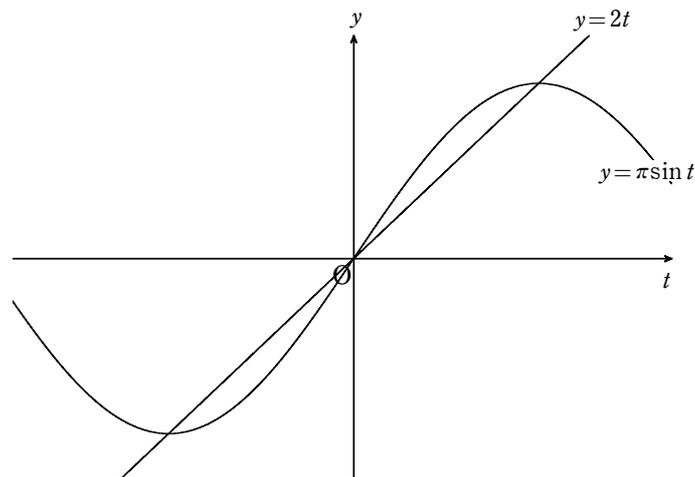
を に代入して $x^2 + \cos^2\left(\sqrt{\frac{\pi}{2}}x\right) = r^2$

ここで、 $f(x) = x^2 + \cos^2\left(\sqrt{\frac{\pi}{2}}x\right) = x^2 + \frac{1 + \cos(\sqrt{2\pi}x)}{2}$ とおくと

$$f'(x) = 2x - \sqrt{\frac{\pi}{2}} \sin(\sqrt{2\pi}x)$$

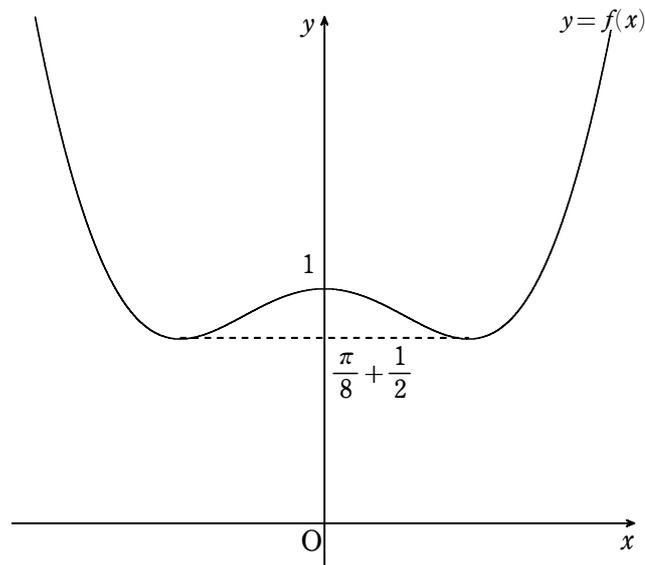
であり、 $f'(x) = 0$ となるのは $\begin{cases} y = 2x \\ y = \sqrt{\frac{\pi}{2}} \sin(\sqrt{2\pi}x) \end{cases}$ の交点の x 座標である。

$2\sqrt{2\pi}x = \pi \sin(\sqrt{2\pi}x)$ より $\sqrt{2\pi}x = t$ とおくと $2t = \pi \sin t$



これを満たす t は $t=0, \pm\frac{\pi}{2}$ なので $x=0, \pm\frac{1}{\sqrt{2\pi}}\cdot\frac{\pi}{2}=0, \pm\frac{\sqrt{2\pi}}{4}$ となる。

$f\left(\pm\frac{\sqrt{2\pi}}{4}\right)=\frac{\pi}{8}+\frac{1}{2}$ であるから $y=f(x)$ のグラフは次のようになる。



よって求める共有点の個数 $N(r)$ は

$$0 < r < \sqrt{\frac{\pi}{8} + \frac{1}{2}} \text{ のとき } N(r) = 0$$

$$r = \sqrt{\frac{\pi}{8} + \frac{1}{2}} \text{ のとき } N(r) = 2$$

$$\sqrt{\frac{\pi}{8} + \frac{1}{2}} < r < 1 \text{ のとき } N(r) = 4$$

$$r = 1 \text{ のとき } N(r) = 3$$

$$r > 1 \text{ のとき } N(r) = 2$$

である。